



昭和大学病院

検索



昭和大学病院附属東病院

検索

発 行 昭和大学病院、昭和大学病院附属東病院

発行責任者 昭和大学病院長 相良 博典

編集責任者 広報委員長 山岸 昌一

〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL : 03-3784-8000 (代表)

就任のご挨拶

昭和大学病院 耳鼻咽喉科 診療科長 しまね としかず 嶋根 俊和

2023 年 4 月から耳鼻咽喉科の診療科長となりました嶋根俊和です。2014 年から昭和大学病院では頭頸部腫瘍センターのセンター長として頭頸部腫瘍をメインに診療をしていましたが、これからは腫瘍性病変だけではなく耳鼻咽喉科頭頸部外科疾患のすべての診療を行うことになりました。今後はスタッフの仕事環境の改善も考え、しっかりとしたチーム制で患者さんに対応するように診療を行っていくと考えています。また地域の先生方のニーズにこたえられるよう運営していきますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。なお、頭頸部腫瘍センターでの診療も続けておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。



<Profile>

1996 年 3 月	昭和大学医学部 卒業
1996 年 5 月	昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室 入局
2004 年 4 月	小田原市立病院 耳鼻咽喉科 医長
2007 年 8 月	昭和大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科 講師
2013 年 4 月	昭和大学藤が丘病院 耳鼻咽喉科 准教授 診療科長
2014 年 7 月	昭和大学歯学部 口腔外科学講座 口腔腫瘍外科学部門 主任教授
2014 年 10 月	昭和大学頭頸部腫瘍センター センター長
2023 年 4 月	昭和大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座 主任教授 昭和大学病院耳鼻咽喉科 診療科長

<座右の銘>

「あとでやるっていう言葉はない。」
あとで仕事をしようと思っていても、急な診療や仕事が入る可能性があり予定通りにいかないことがよくありますのでこの言葉を大事にしています。

<今後の展望>

当科と合同で診療を行っている頭頸部腫瘍センターは、充実したスタッフが集まっています。診断、治療を行う耳鼻咽喉科頭頸部外科医師、そして口腔癌を扱う歯科口腔外科医師、再建を行う再建外科医師、術前後のリハビリテーションを行う口腔機能リハビリテーション科歯科医師と言語聴覚士がいますので治療を他科に依頼する必要もなく一環として診断、治療、リハビリテーションが行えます。昭和大学のお他職種によるチーム医療がまさに実践されています。また頸部に発生した神経鞘腫では北は山形、福島、西は宮崎まで遠方から神経機能温存手術を受けに来院しています。希少腫瘍ですが多くの症例の経験があり、これからも患者さんの QOL のために努力していきます。

2023年4月3日（月）昭和大学上條講堂にて、昭和大学病院・昭和大学病院附属東病院の新入職員を対象に、新入職員オリエンテーションを開催いたしました。

オリエンテーションでは、相良博典病院長・村上秀友病院長より、病院の理念・基本方針について説明がなされ、その後も感染管理や医療安全、人権啓発・ハラスメント等について説明がなされました。ほかにも、荏原消防署職員による災害発生時の対応についての講演や、荏原警察署職員による防犯対策について、ご講演いただき、充実したオリエンテーションとなりました。

※当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため内容を短縮し、座席の間隔を空けて開催いたしました。



相良病院長による講演



村上病院長による講演



真剣な眼差しでオリエンテーションを受ける新入職員

お知らせ

季節の行事食をご紹介します

当院は施設基準による入院時食事療養(Ⅰ)の届出を行っており、食事は医師の指示により病状にあった献立とし、行事食を取り入れ温かい食事を提供しています。また、医師の指導の下に、管理栄養士、薬剤師、看護師などが栄養管理計画に基づき、患者さんの栄養管理を行っています。

今回は、4月に誕生日を迎えた方の為に提供した「お祝い膳」と「こどもの日」にむけて提供予定の行事食をご紹介します。



～お祝い膳～

お赤飯、天ぷら(野菜かきあげ、えび、菜の花)
おかか和え、清汁、誕生月お祝いデザート



～こどもの日～

たけのご飯、肉豆腐、ぬた、
清汁、こどもの日デザート
※写真は昨年のものです



お知らせ

ボランティアスタッフによる飾りつけが行われました



昭和大学病院の中央棟と入院棟を結ぶ渡り廊下に、ボランティアスタッフによる作品の展示コーナーがございます。

4月に芽吹く花々の絵と達筆により綴られた詩歌のセットで、ご覧いただいた皆様が少しでも華やいだお気持ちになっていただければ幸いです。展示は定期的に変更を予定しておりますので、季節の変わり目ではございますが、ご来院された際にはぜひご覧ください

お知らせ

クールビズを実施しております

当院では、2023年5月1日（月）より、クールビズを実施しております。室内温度が28℃（目安）になるよう、エアコンを適切に調整して使用する都合上、気温に合わせた柔軟な服装で就労いたします。皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

【実施期間】
2023年5月1日（月）
～
10月31日（火）



昭和大学は、施設一丸となって
節電対策に取り組んでおります。

SHOWA University 2023
COOL BIZ



▶実施期間
2023年5月1日～10月31日

▶取り組み
室内温度が28℃（目安）になるよう、エアコンを適切に調整して使用します。
気温に合わせた柔軟な服装（ノーネクタイ・ノージャケット等）で就労します。

昭和大学は、全施設一丸となって
節電対策に取り組んでおります。

お知らせ

ツツジの花が咲きました



昭和大学病院の敷地内に植えられたツツジの花が咲き、病院周辺を紅く彩っております。赤いツツジの花言葉は「恋の喜び」です。見た方が少しでも喜んでいただくと幸いです。

当院を彩る花々をご来院の際は、ぜひご覧になってください。



正面玄関前には異なる種類のツツジがございます

トピック

Good Job 賞 表彰

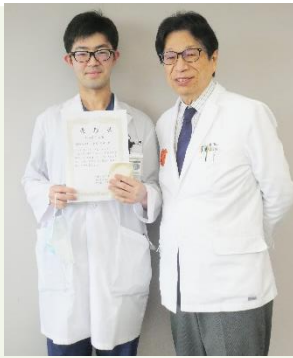
医療現場では、職員一人ひとりの注意や臨機応変な対応（スキル）で事故などを回避している場面が多く存在します。インシデントレベル 0・1 報告に着目し、重大事故を未然に防いだ、あるいは医療安全や質向上へ貢献した報告書を選出し『Good Job 賞』として表彰しました。

今回、表彰された事例を以下に紹介します。

事例：物品チェック時にセントラルモニタの患者氏名に誤りがあることを発見。

評価：生体情報モニタの多職種による管理・見守りのなかで患者誤認を防ぐことに貢献しました。

職種：ナースヘルパー



事例：臨床研修医より浸出液漏れの診察後報告あり。

報告者の不安を察知し再診察をした。

評価：指導医として臨臨床的・教育的支援を行い、安心・安全な医療の提供に貢献しました。

職種：医師

事例：①リハビリ後観察でミギ側低緊張・低筋出力あり。

医師報告後に MRI 撮影し脳出血判明。

②A 病棟デイルームにいる患者に違和感を覚え患者確認したところ B 病棟入院患者だった。

評価：何かおかしいを追及し、適切な医療や療養 環境の提供に貢献しました。

職種：理学療法士



事例：ヒューマリン R 注が「mL」で処方オーダーされていた。「単位」ではなかったので誤調製・誤投与される可能性の問題を提起した。

評価：処方オーダー時の単位誤入力を防止する注意喚起システムが改善され、安全な薬剤投与に貢献しました。

職種：看護師

事例：抗がん剤投与前に説明同意書の同意サイン確認漏れがあったとき、医療安全管理部門へ報告することを周知した。

評価：他部署も同意サイン確認を徹底するようになり、安全文化の醸成に貢献しました。

職種：看護師



当取り組みは、昭和大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高めること**で患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

看護部から薬剤部へのありがとう！



東病院 高橋 伸幸さん

東病院 高橋 伸幸さんへ

クリニカルパス実施対象の患者さんへ、東病院で使用中のクリニカルパス内の薬品名称変更修正作業を速やかに実施し、早期に共有を図れるように動いてくださりました。

【患者さんに与えた良い影響】

クリニカルパス内の薬品名称と実際の処方との差異がなくなり、安全に薬剤投与ができるようになりました。

C8B病棟 齋藤 巴瑠さんへ

初回化学療法の患者へパンフレットを用いて有害事象についての説明をしていただきました。継続投与中の患者さんへは、面談し有害事象軽減のための薬剤調整をしていただきました。

【患者さんに与えた良い影響】

患者さんの辛い症状を確認し、症状緩和のための追加処方と服薬指導があったことで、患者さんから「安心して退院できる」とのお言葉をいただきました。



C8B病棟 齋藤 巴瑠さん

臨床工学室からリハビリテーション室へのありがとう！



リハビリテーション室の皆さん

リハビリテーション室の
スタッフの皆さんへ

クリティカルケア病棟で人工呼吸器装着の入院患者さんに呼吸リハビリテーションをする際、不安そうな患者さんの顔を見ながら、しっかり背中や管を支え、心に寄り添った優しい対応をしてくださいました。

【患者さんに与えた
良い影響】

安心して安全な医療の提供につながっています。

田代 尚範さんへ

リカレントカレッジに参加した受講生に、研修棟の最新シミュレーターを使用した実践形式の講座を立案し、医師やコメディカルと協働してわかりやすく、優しく講義いただきました。

【患者さんに与えた
良い影響】

質の高い医療提供につながっています。



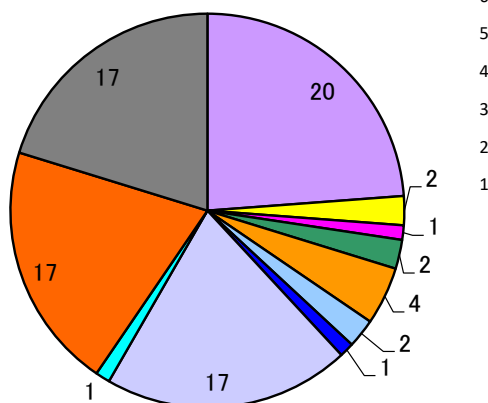
田代 尚範さん

日頃よりチーム医療にご協力頂きありがとうございます。今後とも、よろしくお願いいたします。

患者さんのご意見・ご要望

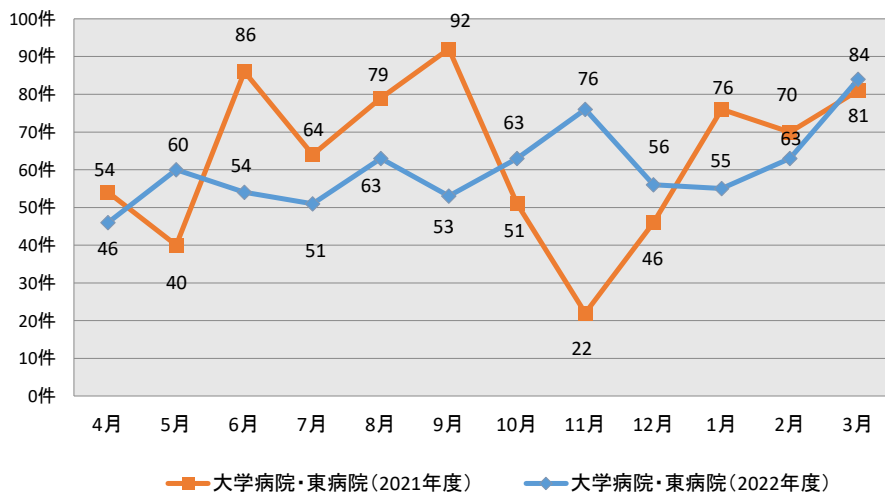
ご意見・ご要望	回答	回答部署
外来診察室前で待っていた際、自分の番号がモニターに表示された為、診察室のドアをノックして入ったところ、まだ前の患者さんが診察を受けていました。自分が診察を受けている側だったら、個人情報を知られたかもしれないと思います。 また、次の患者さんが診察室に入った時に医師が勘違いをして患者間違いをするのではないかと不信感に繋がります。 モニターに、他の医師に変更となる、もうしばらくお待ちください等、案内の表示ができるようにして欲しいです。このまま待っていて良いのか、いつまで待つのか不安です。	この度はご不安な思いをおかけしてしまい申し訳ございません。表示盤に状況のメッセージを表示させることは可能ですが、モニターに表示させる内容やタイミングは各診察室で医師判断の基に行います。 待ち時間にご不安を感じた際はお手数ですが各科受付にご相談いただければ幸いです。 何卒よろしくお願い申し上げます。	医療情報室
緊急で搬送先として受け入れていただき、手術から入院中のケア等、どなたにも丁寧に優しく対応していただきました。 入院して、早産、低体重出生児ということの実感が湧いてきましたが、皆様がとても明るく赤ちゃんやママに接して下さることが元気に繋がりました。	この度は、ありがたいお言葉、大変恐縮に存じます。 今後もこのようなお言葉を励みに、常に患者さんのお気持ちに寄り添う医療を提供できるよう、より一層精進して参ります。	小児科

2023年5月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和大学病院・東病院総件数
84件



- 態度・接客
- 診療内容
- 予約
- 待ち時間
- 食事
- 会計システム
- 売店
- 環境(清掃・設備備品・エレベーター)
- 環境(駐車場)
- 感謝
- その他

2021年度・2022年度ご意見・ご要望の推移



お知らせ

医師の配属・異動・退職について

新規配属

新規採用（2023 年 5 月 8 日付）

●麻酔科 真宅真与

附属施設から（2023 年 5 月 1 日付）

●乳腺外科 神武輝（江東豊洲病院から）

●放射線科 関本篤人（江東豊洲病院から）

異動

附属施設へ（2023 年 5 月 1 日付）

●眼科 加藤大智（横浜市北部病院へ）

●放射線治療科 小林玲（江東豊洲病院へ）

附属施設へ（2023 年 5 月 8 日付）

●産婦人科 大村昂平（江東豊洲病院へ）

学外研修へ（2023 年 5 月 1 日付）

●小児外科 西林奈保

●呼吸器外科 若生彩佳

退職

●糖尿病・代謝・内分泌内科 神戸理紗

●循環器内科 金子堯一

編集後記

脳神経外科 講師 すみ けんじ 鷺見 賢司

5/8 から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが 5 類感染症に変更となります。療養期間の短縮など、様々な変化が予想されます。いずれも法律に基いた要請から、国民の自主的な取り組みへと変化します。ウイルスの性質はそれほど大きく変化していない中、社会生活の正常化と感染症対策のバランスを個人でとる上で、いかに正確な情報をいかにタイムリーに、かつ柔軟に取捨選択するかということが重要なのだと思います。

昭和大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員： 入山 洸希、大江 克憲、大内 久美子、岡崎 靖子、鷺見 賢司、富田 英、並木 美加子、蜂須賀 綾香、林 直輝、本寺 哲一、村上 秀友、山岸 昌一、山下 剛史、吉田 仁、渡邊 聡（50 音順）